

子育て支援

平成26年度 京丹後市幼稚園・保育所施設・運営内容、入所(園)児童数一覧








◆ 幼稚園

区分	幼稚園名	定員	受入年齢	入園人数 (H27.3.31)						開園時間				預かり保育 延べ利用児童数
				児童数	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	月～金	土	長期休業	
公立	峰山幼稚園	90	3歳児	64			10	29	25	通常 8:30~14:30 (※:13:00)	預かり保育 8:30~11:30	預かり保育 平日 8:30~16:30 土曜 8:30~11:30	141	
	大宮幼稚園 (大宮こども園)	80	3歳児	64			19	25	20	預かり保育 8:30~11:30		199		
	網野幼稚園	120	3歳児	33			9	6	18	預かり保育 14:30~16:30 (※:13:00)		17		
	丹後幼稚園 (丹後こども園)	80	3歳児	17			5	10	2			51		
	4 幼稚園			178			43	70	65			408		

◆ 保育所

区分	保育所名	定員	受入年齢	入所人数 (H27.3.31)										開所時間				一時預かり事業		子育て支援センター	
				児童数	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	月～金	土	休日	実施施設	延べ利用児童数	実施施設	延べ利用児童数	延べ利用児童数			
公立	五箇保育所	60	10ヶ月以上児	37	6	5	5	3	11	7	7	7:30~18:30	7:30~12:30								
	峰山仮設保育所 (宮原、長園、新山、丹波)	200	2歳児	102			7	26	26	43	43	7:30~19:00	7:30~18:00								
	大宮北保育所	230	6ヶ月以上児	198	14	23	21	44	41	55	55	7:30~19:00	7:30~18:00				○	2,267	1,791		
	大宮南保育所 (大宮こども園)	200	6ヶ月以上児	100	9	12	13	23	23	20	20	7:30~19:00	7:30~12:30				○	511	1,834		
	網野みなみ保育所	150	10ヶ月以上児	104	13	10	12	19	23	27	27	7:30~19:00	7:30~12:30				○	100	2,500		
	浅茂川保育所	60	2歳児	33			2	15	10	6	6	8:00~18:00	8:00~12:30								
	島津保育所	100	10ヶ月以上児	42	3	4	6	5	9	15	15	8:00~19:00	8:00~12:30								
	たちばな保育所	120	10ヶ月以上児	88	6	10	16	20	14	22	22	7:30~19:00	7:30~18:00								
	丹後保育所 (丹後こども園)	120	6ヶ月以上児	112	6	12	12	22	30	30	30	7:30~19:00	7:30~18:00				○	53	1,985		
	宇川保育所	80	10ヶ月以上児	23	0	2	1	7	5	8	8	7:30~18:30	7:30~12:30								
	鳥取保育所	45	1歳児	11		1	0	3	3	4	4	8:00~18:00	8:00~12:30								
	黒部保育所	45	1歳児	23		2	2	8	4	7	7	8:00~18:00	8:00~12:30								
	溝谷保育所 (和田野、溝谷、吉野)	110	10ヶ月以上児	93	3	12	15	16	27	20	20	7:30~19:00	7:30~12:30				溝谷集会施設	1,189	1,087		
	久美浜保育所	120	10ヶ月以上児	86	3	18	17	10	18	20	20	7:30~18:00	7:30~12:30								
	久美浜仮設保育所 (袋、神野、田村)	100	3歳児	71				17	27	27	27	8:00~18:00	8:00~12:30								
	こうりゅう保育所	120	10ヶ月以上児	123	8	19	22	21	27	26	26	7:30~19:00	7:30~12:30				○	61	2,463		
23 保育所 (名前) 16 保育所 (施設)			1,246	71	130	151	259	298	337	337				4 保育所	725	6 施設	12,745	9,537			
ゆうかり子ども園	150	6ヶ月以上児	158	12	16	25	33	31	41	41	7:00~20:00	7:00~19:00	7:30~18:30			○	123	1,608			
あみの夢保育園	90	6ヶ月以上児	80	8	11	15	21	15	10	10	7:00~20:00	7:00~19:00	7:30~18:30			○	44				
ゆうかり乳児保育所	30	2ヶ月~2歳児	36	14	12	10					7:30~19:00	7:30~18:00									
3 保育所			274	34	39	50	54	46	51	51				2 保育所	167	1 施設	1,608	1,538			
合計	26 保育所 (名前) 19 保育所 (施設)		1,520	105	169	201	313	344	388	388				6 保育所	892	7 施設	14,353	11,075			






峰山幼稚園の教育

研究目標	「主体的に活動し、健康な心と体で生きる力をもった幼児の育成」		
研究主題	「どきどき わくわく きらっ！」～ひとりひとりがかがやいて～ (心を育む自己肯定感の育ちをめざして)		
教育の重点	<p>1 「自己肯定感・主体性・協同性を育む」 ～自己の発揮と他者とのかかわりを通し、協同性と自尊感情の育成～</p> <p>2 「規範意識の芽生えを育む」 ～人権尊重の精神・規範意識の芽生えの心の育成～</p> <p>3 「言葉の力の育成」 ～対人関係をつなぐ言葉の力の育成～</p> <p>4 「親も子も育ちあう幼稚園」 ～保護者地域から愛され、信頼される幼稚園～</p>		
成果と課題	<p>○感動体験の機会を充実させ、一人一人が成功体験を積むことで、生き生きのびのびと園生活を過ごすことができた。体験活動を通して、友達・親・地域・見学や訪問先の方等と直接的にかかわり交流することにより、様々なことに興味関心をもつことができた。また、幼児が感動体験し興味関心をもつことで親の関心も高まり、親子で共有共感し自分のことばで表現することが多くなってきた。</p> <p>○異年齢交流保育を通し、次第に人を思いやる心情や姿が見られるようになった。年長児は園のリーダーとして積極的に活動し、主体性を感じた。年下児は年上児へ憧れの気持ちを持ち、チャレンジしてみようとする意欲が出てきた。また、日常の中で自然に小学生とかかわることができ、優しく接してもらった機会が多かった。</p> <p>△挨拶の奨励を行ってきたが、十分とは言えなかった。家庭と連携しながら、場にあった挨拶ができるようにさらに工夫していきたい。</p> <p>△こども園に向け、さらなる保護者との信頼関係に努め、親も子も育ちあうことができるよう連携していきたい。</p>		
特徴的な活動	 <p><遠足で海岸清掃></p>	 <p><体を思い切り動かして遊ぶ></p>	 <p><お泊り保育(年長児)でカレー作り></p>
	 <p><ツリーハウスでエコの木さんと...></p>	 <p><クリーンセンター見学></p>	 <p><吉原小学校との合同あそび></p>
			 <p><古代米 田植え体験></p>




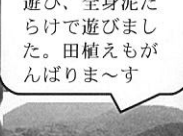

大宮こども園の教育

<p>研究目標</p>	<p>心豊かでたくましく、生き生きとあそぶ子ども テーマ “笑顔 いっぱい げんきななかま” —— かんじて かんがえて みんなでつながろう。 ——</p>								
<p>研究主題</p>	<p>◎健康なからだを心で育て、幼児が自ら友だちとかかわろうとする態度や必要なことば力を身につけるための、環境づくりおよび保育者の指導と援助</p>								
<p>教育の重点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児自らが環境にかかわり、感動する体験を大切に、豊かな感性を養う。 ・ 地域の自然や文化に触れ、生活体験や社会体験を豊かにする。 ・ 自分の思いや考えを表現したり、行動できる力を養う。 ・ 幼児の取り巻く生活環境や健康について実態を把握し、基本的な生活習慣や態度を育てる。 ・ 常に園内外の安全指導・安全対策に留意する。 								
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然物や環境に目を向けることができるように保育者は言葉かけや行動を見せることで素直に感動できる子が増えた。また、いろいろな表現することの楽しさを経験できた。 ○ 朝の第一歩は挨拶から！を園児や保護者に伝えること・職員から大きな声で挨拶を行うことで進んで挨拶をする親子が増えた。また、朝マラソン・体操の時間を決めることで登園時間の遅い子が意識できるようになった。 ○ 生活や活動の中で静と動のメリハリを作ったり、内容や約束（ルール）など子ども達と一緒に考えたり相談を繰り返すことで、いろいろなことに興味や関心・意欲を持つようになった。集中して取り組みを楽しむことができた。 ○ 小・中学校との交流を通して、あこがれの存在となり、集団としての行動やことばの使い方など真似をしたり、いろいろなことに挑戦しようとするきっかけとなった。 ○ 様々な講師を迎えることで挨拶・ふれあい・マナーなど、年齢なりに楽しみ、人とかかわりやことばの力が身についた。 △ 集団生活の中で個々の状況を把握し、保護者と連携を持ちながら、それぞれが遊びを通して主体的な行動やことば力が身につくように進めていく。 								
<p>特徴的な活動 《大宮中学校との交流》</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;"> <p>菜の花畑（周枳区）</p>  </td> <td style="text-align: center;"> <p>一緒に運動遊び</p>  </td> <td style="text-align: center;"> <p>津波・地震合同避難訓練</p>  </td> <td style="text-align: center;"> <p>作品交流（おひなさま）</p>  </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> <p>大野神社（口大野区）</p>  </td> <td style="text-align: center;"> <p>ダンボールアート千田さんとの交流</p>  </td> <td style="text-align: center;"> <p>親子食育教室（栄養士さんの話）</p>  </td> <td style="text-align: center;"> <p>お琴と読み聞かせ</p>  </td> </tr> </table>		<p>菜の花畑（周枳区）</p> 	<p>一緒に運動遊び</p> 	<p>津波・地震合同避難訓練</p> 	<p>作品交流（おひなさま）</p> 	<p>大野神社（口大野区）</p> 	<p>ダンボールアート千田さんとの交流</p> 	<p>親子食育教室（栄養士さんの話）</p> 	<p>お琴と読み聞かせ</p> 
<p>菜の花畑（周枳区）</p> 	<p>一緒に運動遊び</p> 	<p>津波・地震合同避難訓練</p> 	<p>作品交流（おひなさま）</p> 						
<p>大野神社（口大野区）</p> 	<p>ダンボールアート千田さんとの交流</p> 	<p>親子食育教室（栄養士さんの話）</p> 	<p>お琴と読み聞かせ</p> 						




網野幼稚園の教育

研究目標	<p>幼児自らが意欲的に環境にかかわり、心豊かでたくましく生きる力を育てる。</p>
研究主題	<p>「どきどき わくわく きらっ！」 ～自己肯定感を育み仲間とともにかがやく心の育ちをめざして～</p>
教育の重点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児自らが環境にかかわり、感動する体験を大切に、豊かな感性を養う。 ・ 自分の思いや考えを表現したり、行動できる力を養う。 ・ 幼児を取り巻く生活環境や健康について実態を把握し、基本的生活習慣や態度を育てる。 ・ 常に園内外の安全指導、安全対策に留意する。 ・ 地域の自然や文化に触れ、生活体験や社会体験を豊かにする。
成果と課題	<p>○エピソードをとることにより、幼児の言動をしっかりと受け止め、環境を整えて共感関係の確立に努めた。</p> <p>○幼児たちが考え、力を合わせて自分達で解決しようとする力に繋げていくことができた。</p> <p>△自分の思いをなかなか言葉で表現できない実情も残っている。</p> <p>○登降園指導、街頭指導など PTA と共に指導にあたり交通安全対策に努め、地区委員を中心に反省をし、その都度改善できた。</p> <p>○学校ボランティアによるお茶会やデイサービスとの触れ合いなど地域の方とかかわり、学びを広げることができた。</p>
特徴的な活動	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>給食センターへ見学に！</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>えんどうの収穫、クッキングも！</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>キッズサッカー！</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>園開放「なかよしスクール」において</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>お茶会 学校ボランティアさんに教えて頂きます</p> </div> </div>

丹後幼稚園(丹後こども園)の教育

<p>研究目標</p>	<p>・一人一人が生き生きと活動し、「楽しんで広がれ！つながれ！みんなえがお！」をテーマに、人とのかかわりや様々な体験を通して心豊かでたくましく、やさしさがあふれ、生きる力をもつ子を育成する。</p>
<p>研究主題</p>	<p>「どきどき わくわく きらっ！！」～ひとりひとりがかがやいて～ (心を育む自己肯定感の育ちをめざして)</p>
<p>教育の重点</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 遊びを通して多様な体験をし、経験したことや思いを言葉で表現する力を養う。又、人の言葉や話を聴こうとする意欲や態度を育てる。 2 異年齢児交流の機会をもち、いたわりや優しさ、思いやりの心を育む。 3 家庭との連携を密にし、保護者との信頼関係を深め、幼児の成長の喜びなどを共有しあい、自己肯定感や自尊感情を育てる。 4 地域、保育所・幼稚園、小中学校などとの連携を深め、地域の自然や文化に触れ、自然体験・生活体験・社会体験を豊かにする。 5 園内外の安全指導や安全対策に留意する。
<p>成果と課題</p>	<p>○異年齢交流は、継続的な取組により異年齢児とのかかわりも増え、優しさや思いやりの気持ちが育ってきた。保育者間で協力や連携し共に良さを認めながら育ちあえる環境や関係作りが大切である。</p> <p>○身近な人との出会いや関わりを大切に、自然体験や感動体験の機会を多く取り入れ、豊かな心や自主性が育つよう努力した。</p> <p>○△挨拶運動を推進しながら、保護者も交えて挨拶や返事が飛び交う取組を進めたが、次年度は小中学校と同時期に挨拶運動日を年間計画として設定し推進していきたい。</p> <p>○△保幼小一貫教育を見据えて、小学校へスムーズな接続が出来るよう幼児と児童の交流を計画的に取組み、職員間で連携し合い共通理解をする。</p> <p>△幼保一体化施設の中での勤務体制を整理しながら、職員の資質向上のため引き続き研修時間を計画的に取り組み。</p>
<p>特徴的な活動</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 20%;">  <p>丹後中と合同避難訓練</p> </div> <div style="width: 20%;">  <p>散歩で牛見学</p> </div> <div style="width: 20%;">  <p>異年齢児交流 5歳児が食事のお手伝い！</p> </div> <div style="width: 20%;">  <p>田んぼで泥んこ遊び、全身泥だらけで遊びました。田植えもがんばりま～す</p> </div> <div style="width: 20%;">  <p>百姓一揆の皆さんに教えてもらって、さつま芋の苗植えです</p> </div> </div>













五箇保育所

<p>保育の理念</p>	<p>・「生き生きとした子どもを目ざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉法の理念に基づき運営を行う。</p>
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・集団の中で一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育て・子育ちが出来る環境を整える。 ・子どもを温かく受容し、幼児が自己を十分発揮しながら活動できる環境を用意すると共に地域家庭と連携を密にしていく。 ・自然の中でいろいろな体験を通して豊かな感性とたくましい身体づくりをする。
<p>保育方針</p>	<p>・幼児期に望まれる心情・意欲・態度を引き出せるよう一人ひとりの発達を大切にする保育・ぬくもりのある保育を心がける。</p>
<p>成果と課題</p>	<p>○ぬくもりのある保育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模保育所の特徴を生かし異年齢で生活し遊ぶ中で全ての保育者が園全体の子どもの様子を見守り関わることが出来てよかった。 ・行事等それぞれの年齢の発達段階をふまえながら、一緒にできる内容を考え取り組むことができた。 ・小学校や地域の方との交流ができた。 <p>△保育者の目が行き届くので、子どもが考えるより先に手を貸してしまうことが多々あった。結果、子どもたちが指示待ちになり、自ら主体的に考え行動する力に弱さがあった。</p>
<p>特徴的な活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢で散歩 ・地域の消防団と交流 ・サッカー教室 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>


峰山仮設保育所(吉原・長岡・新山・丹波保育所)

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「生き生きとした子どもを目ざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉法の理念に基づき運営を行う。 ・集団の中で、一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育て、子育てができる環境を整える。
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『なかよしの輪』・豊かな友達関係を築く。 ・保育所・家庭・地域等さまざまな人とのかかわりを大切にする中で自己と他者との関係を深める。
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを温かく受容し、安定した生活と充実した活動ができるように地域や家庭と連携を密にする。 ・一人ひとりを大切にし、子どもの笑顔が輝く保育をすすめる。
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな友達関係を築くために、いろいろな場面で縦の繋がりを大切にしてきた。春からチーム分けをし、3～4人グループを作り、年間通しての活動ができた。そのことで年長児は年下の子に愛情を持って関わり、年中・年少児・2歳児は、年長組にあこがれの気持ちを持つことができ、名前もしっかり覚えた。しっかり絆ができ修了できた。 ・今後も一人ひとりの欲求を十分満たし情緒の安定を図れるようにしていきたい。
<p>特徴的な活動</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">   </div> <div style="width: 50%;"> <p>＜夏野菜のなかよし栽培＞</p> <p>毎日年長児が年中児や年少児を誘い一緒に水やりを頑張った成果があり、沢山夏野菜が収穫できた。</p> </div> </div> <p>＜飛天でのよさこい＞＜一緒にどろんこ遊び＞</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 45%;">  </div> </div> <p>＜なかよしチームでの会食＞＜楽しいプールカーニバル＞</p>




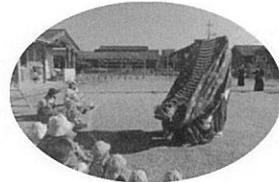
大宮北保育所

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「生き生きとした子どもを目ざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。 ・集団の中で、一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育て、子育てができる環境を整える。 								
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・十分に養護の行き届いた環境のもとに、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を満たし、生命の保持及び情緒の安定を図る。 ・健康・安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い心身の健康の基礎を培う。 ・人との関わりの中で人に対する愛情と信頼感、人権を大切にする心を育てるとともに、自主、自立、協調の態度を養う。 ・生命、自然や社会の事象についての興味や関心を育て、豊かな心情や思考力の基礎を培う。 ・生活の中で言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり聞いたり相手の話を理解しようとする態度や豊かな言葉を養う。 ・様々な体験を通して豊かな感性を育て、創造性の芽生えを培う。 								
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての子どもが自分をかけがえのない存在だと感じ、自信をもって生活ができるように全職員で保育する。 ・家庭や地域社会との協働を図り、子どもの状況や発達過程を踏まえ子どもが安全で情緒の安定した環境を整え、養護と教育が一体となって豊かな人間性をもった子どもの育成をする。 								
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢、地域など様々な人々と関わったり、いろいろな体験を重ねる中で、自分に自信をもち、周りの人に対していたわりの気持ちができるようになった。 ・職員間の連携を密にし共通理解を深めることで、子ども達が見通しをもち、安心して生活できるようにする。 								
<p>特徴的な活動</p>	<table border="0" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">野菜の苗植え</td> <td style="width: 25%;">園庭遊び</td> <td style="width: 25%;">自由製作</td> <td style="width: 25%;">お手伝い</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	野菜の苗植え	園庭遊び	自由製作	お手伝い				
野菜の苗植え	園庭遊び	自由製作	お手伝い						
									






網野みなみ保育所

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「心豊かにたくましく生き生きと遊ぶ子どもを旨として」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う ・集団の中で一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育てや子育てができる環境を整える
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達一人ひとりがたくましく生きる力を培う ・子ども達が意欲的に活動できるよう生活を整え、挑戦したことへの充実感を味わえるようにし、年齢なりの心情、意欲、態度を養う ・友だちと元気いっぱい遊ぶ (・豊かな感性を育てる・相手を思いやる優しさを育てる・自分で考え行動する力をつける)
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や家庭と連携をもち、安定した生活の中で情緒の安定をはかる ・保育にかかわる専門職同士が協力したり、専門性を発揮しながら、養護と教育の一体的な展開を図り、保育内容の質を高め充実させる ・十分に養護の行き届いた環境の中で、個々の子どもの心身の健全な発達をはかる
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢を含む子ども同士のかかわりや地域のお年寄りとの交流の中で自ら挑戦しようとする気持ちや進んで触れ合う思いやりやいたわりの気持ちを持ち始めている ・保育者との信頼関係を持つ中で人の話をしっかりと聞いたり自分の思いを伝えたりというコミュニケーション力や自分の気持ちを立て直す力を育むことができるようにする
<p>特徴的な活動</p>	<p>運動遊び</p>  <p> ディサービス利用者との交流 農業者クラブ指導による野菜の苗植え サッカー教室 </p>





浅茂川保育所

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「生き生きとした子どもを目ざして」児童福祉法第 1 条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。 ・集団の中で、一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育て・子育てができる環境を整える。
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・心も体も元気な子ども ・思いやりのある豊かな心 ・丈夫な体と生きる力 ・自分の思いを伝えたり、人の話が聞ける子ども ・豊かな人間性を持った子どもを育成する。
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の中で様々な体験をし、命の不思議さを感じたり、いろいろな命を大切にできる豊かな心を育む。 ・保育にかかわる専門職員同士が協力したり、それぞれの専門性を発揮しながら、養護と教育の一体的な展開を図り、保育の内容の質を高める。
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各担任間で連携をとりながら、自然な形で異年齢交流をもつ中で、いたわりの気持ち、責任感、意欲が生まれ、自己肯定感が育まれている。 ・菜園活動や地域行事の参加を通して異世代交流が日常的にもて、伝承文化に直接触れる機会もあり、地域への愛着、感謝の気持ちにつながっている。 ・子どもの気持ちを受けとめ保護者・保育者間で連絡を密にとり情緒の安定、言葉で表現する力をつけていく。
<p>特徴的な活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・サッカー教室（芝生の園庭で思いきり走り回っている。） ・浅茂川区敬老会参加 ・浅茂川区文化祭参加（菜園活動） <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>あじこのつえん</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(ハロウィンパレード)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(神楽拝観)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(2月は節分太鼓も…)</p> </div> </div>







島津保育所

<p>保育の理念</p>	<p>○「生き生きとした子どもを目ざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。</p> <p>○集団の中で一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性をもった子どもを育成し安心して子育て子育てができる環境を整える。</p>
<p>保育の目標</p>	<p>○子ども達一人ひとりがたくましく生きる力を培う。</p> <p>○子どもが意欲的に活動できるよう生活を整え、チャレンジしたことへの充実感や満足感を味わえるように、年齢なりの心情、意欲、態度を養う。</p>
<p>保育方針</p>	<p>○保育に関わる専門職同士が協力し共に子育てをする中で、専門性を発揮しながら、養護と教育の一体的な展開を図り、保育内容の質を高め、充実させる。</p> <p>○自然の中でいろいろな体験を通して、意欲的に活動する力を育てる。</p> <p>○地域や家庭との連携をもち、情緒の安定を図る。</p>
<p>成果と課題</p>	<p>○島津保育所ならではの小規模園の利点を生かし、1年間異年齢児保育に取り組んだ。取り組みの中で年下の子へ思いやりや、年上の子への憧れの気持ちなどが自然に育ち、成長していく姿が感じられた。また、小学校や地域との交流や密接した活動を多く経験することで、人と関わることの楽しさや大切さを味わうことができた。また、スムーズな就学へと繋げることができた。</p> <p>○自己を十分発揮するために、小規模園ならではの家庭的な雰囲気の中で保育を行い、一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、子どもが自分で選んだり納得して行動できるような環境を整え、さらに丁寧に対応していくことが大切である。</p>
<p>特徴的な活動</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>アカウミガメの放流</p>  <p>地元保育園児に見送られてアカウミガメの“ウミちゃん”は、7月2日、海に帰って行きました！！</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>ブルーベリー狩り</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>デイサービス交流会</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>花まつり</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>1年生とチューリップ植え</p>  </div> </div>










たちばな保育所

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりを大切に、心身ともに健やかに成長することを支援する。 ・保護者との信頼関係を築き、子育てを共に行う。 ・地域の子育て支援の充実を推進し、地域福祉に貢献する。
<p>保育の目標</p>	<p>○子どもが現在をもっともよく生き、望ましい未来を作り出す基礎を培うために「生きる力を育む」。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気でたくましい子どもに ・食べることを喜ぶ子どもに ・友だちと仲良く遊び、思いやりの心を持った子どもに ・元気にあいさつをし、自分の思いが話せる子どもに
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを温かく受容し、安定した生活と充実した活動ができるように地域や家庭と連携を密にする。 ・子どもが健康安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら活動できるようにすることにより、健全な心身の発達を図る。 ・たて割り保育・園外保育を取り入れ、様々な経験を通して友だちと協同することを楽しんだり、自己肯定感を育み、社会性を培う。 ・地域における子育てを支援し、保育所を開放したり、丹後園や地域の人の触れ合いを大切に、つながりを深める。
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢保育を大切に、子どもが自ら意欲的に生活するための環境を整えることで、目的に向かってチャレンジすることの意欲、達成感、充実感がもて、自己肯定感にもつながっている。 ・自己表現の第一歩として「あいさつ」することの大切さを伝えていくと共に、職員間の連携を密にして子どもを理解し、支援していきたい。
<p>特徴的な活動</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>浜詰浜のゴミ拾い 丹後の海岸は宝物</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>サッカー教室 (京都サンガに来てもらいました)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>縦割りで バルーン遊び</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>丹後園でよさこいを披露</p> </div> </div>













宇川保育所

<p>保育の理念</p>	<p>○「生き生きとした子どもを目ざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。</p> <p>○集団の中で、一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育て、子育てができる環境を整える。</p>
<p>保育の目標</p>	<p>◎子どもが現在をもっともよく生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培う。 「心も体もたくましく、生きる力を育む！」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の中で元気いっぱい遊ぶ ・豊かな心や体を育てる ・安全保育に留意する ・食べる意欲を大切に食を広げる。
<p>保育方針</p>	<p>㊦ 美しい自然の中で、よく食べ、よく寝て、よく遊ぶ、元気な子ども！</p> <p>㊧ 感謝の気持ちを大切に、感性豊かな子ども！</p> <p>㊨ わくわく・ドキドキ・レッツ・ゴー！ 仲間の「わ」を大切にし、チャレンジできる子ども！（手・足・身体・頭をいっぱい使う）</p>
<p>成果と課題</p>	<p>○海・山・川のある豊かな自然環境の中で、散歩や川遊び、菜園活動を通して、身近な自然や動植物への興味・関心が少しずつ広がってきた。</p> <p>○小規模保育所ならではの利点を生かした異年齢保育をする中で、互いに相手を思いやる心の育ちや、年下児は年長児の活動する姿に憧れ、期待を持つ姿が見られた。また、素直で真面目にこつこつと課題に取り組み、満足感や達成感を味わうことができた。一人ひとりの子どもに丁寧に関わり、安心できる保育環境の中で心が安定し、個々に力を発揮することができたのではないかとと思われる。</p> <p>●地域との交流も少なく、自分の思いを言葉にして人に伝えたり、自分で考えて行動する事など消極的で、言葉力・主体性が課題として考えられる。</p>
<p>特徴的な活動</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>宇川鮎の放流</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>サワガニ捕り</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>親子でジャンボアート</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>碓高原ふれあい牧場</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>羊の毛刈り体験</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>羊の毛でヒツジ製作</p> </div> </div>




鳥取保育所

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『生き生きとした子ども』を目ざした、児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。 ・集団の中で、一人ひとりがその能力を最大限発揮し、豊かな人間性を持った子どもに育っていくことができる環境を整える。 						
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが現在をもっともよく生き、望ましい未来を創り出す力の基礎を培う。 						
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものありのままを温かく受容し、安定した生活が送れるよう、丁寧な援助をする。 ・幼児期に望まれる心情・意欲・態度が達成されるよう環境を整え、一人ひとりの特性や発達に応じた指導を行う。 ・自然の中でのいろいろな体験を通し、命の不思議さを感じ、いろいろな命を大切にすることができる、豊かな心を育てる。 ・地域や家庭との連携を密にして、多方面からの幅広い保育をめざす。 						
<p>成果と課題</p>	<p>○地域高齢者交流をはじめ、田植え、収穫祭やハロウィンなど地域の方の協力のもと数多くできたことで地域の方に親しみを持ち、豊かな心を育てることができた。</p> <p>○最後の年ということで保護者の理解、協力のもと数多くの催しものを行うことができ、子どもたちを温かく受容することができた。</p> <p>△少人数の保育所ということもあり、保育所内では思いを伝えられるのだが、町の交流会では緊張も見られたため、今後も他方面との交流の機会を意図的に持つ必要がある。</p>						
<p>特徴的な活動</p>	<table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 33%;">親子遠足</td> <td style="width: 33%;">ハロウィン</td> <td style="width: 33%;">稲刈り</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	親子遠足	ハロウィン	稲刈り			
親子遠足	ハロウィン	稲刈り					
							

黒部保育所

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「生き生きとした子どもを目ざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念の基づき運営を行う。 ・集団の中で一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育て、子育てができる環境を整える。 								
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・十分に養護の行きとどいた環境のもとに、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を適切に満たし、生命の保持及び情緒の安定を図る。 ・健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い心身の健康の基礎を培う。 ・人とのかかわりの中で人に対する愛情と信頼感、人権を大切にする心を育てるとともに、自主、協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培う。 ・自然や社会の事象について興味や関心を育て、豊かな心情や思考力の基礎を培う。 ・生活の中で言葉への興味や関心育て、喜んで話したり聞いたりする態度や豊かな言葉を養う。 ・様々な体験を通して、豊かな感性を育て、創造性の芽生えを培う。 								
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての子どもが自分をかけがえのない存在と感じ、自信を持って生活ができるように全職員で保育する。 ・家庭や地域社会との協働を図り、子どもの状況や発達過程を踏まえ子どもが健康・安全で情緒の安定した環境を整え、養護と教育が一体となって豊かな人間性を持った子どもの育成をする。 								
<p>成果と課題</p>	<p>○子ども達の話に十分耳を傾けることにより安定した生活を送ることができた。</p> <p>○高齢者、高校生、異年齢のかかわりの中で自分の思いを伝えることができたり、思いやりの気持ちが育ってきた。</p> <p>△保育所統合に向けて各保育所と交流してきたが、安心して園生活を送ることができるように人的・物的環境づくりをしていく。</p>								
<p>特徴的な活動</p>	<table border="0" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">交通教室</td> <td style="width: 25%;">高校生体験学習</td> <td style="width: 25%;">高齢者交流</td> <td style="width: 25%;">保育所交流会</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	交通教室	高校生体験学習	高齢者交流	保育所交流会				
交通教室	高校生体験学習	高齢者交流	保育所交流会						
									

溝谷保育所

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「生き生きとした子どもをみざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。 ・集団の中で、一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育て、子育てができる環境を整える。
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・十分に養護の行き届いた環境のもとに、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を適切に満たし、生命の保持及び情緒の安定を図る。 ・健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い心身の健康の基礎を培う。 ・人とのかかわりの中で人に対する愛情と信頼感、人権を大切にする心を育てると共に、自主、協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培う。 ・自然や社会の事象について興味や関心を育て、豊かな心情や思考力の基礎を培う。 ・生活の中で言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり聞いたりする態度や豊かな言葉を養う。 ・様々な体験を通して、豊かな感性を育て、創造性の芽生えを培う。
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての子どもが自分をかけがえのない存在と感じ、自信を持って生活ができるように全職員で保育する。 ・家庭や地域社会との協働をはかり、子どもの状況や発達過程を踏まえ子どもが健康・安全で安定した環境を整え、養護と教育が一体となって豊かな人間性を持った子どもの育成をする。
<p>成果と課題</p>	<p>○異年齢の子どもたちが自然の形で交流できる環境を整えていくことにより互いを認め尊重できる豊かな心の土台を育んだ。</p> <p>△保育所統合により安心して園生活を送れるように人的、物的環境づくりをしていく。</p>
<p>特徴的な活動</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div style="width: 30%;"> <p>田植え</p>  </div> <div style="width: 30%;"> <p>納涼祭</p>  </div> <div style="width: 30%;"> <p>草すべり</p>  </div> </div>

久美浜保育所

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「生き生きとした子どもを目ざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。 ・集団生活の中で、一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育て、子育てができる環境を整える。
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが意欲的に活動できるように生活環境を整え、チャレンジしたことへの充実感や満足感を味わせ、発達年齢なりの心情、意欲、態度を養う。 <p>《めざす子ども像》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体が丈夫で元気な子ども ・心豊かで思いやりのある子ども ・自分のことは自分でする子ども ・友だちと仲良くあそぶ子ども ・自分の思いを伝えたり、人の話が聞ける子ども
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを温かく受容し、情緒の安定した生活と充実した活動ができるように家庭や地域と連携をする。 ・十分に養護の行き届いた環境の中で、個々の子どもの心身の健全な発達をはかる。
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・全幼児が保護者の送迎ということから、職員の方から挨拶を行うことで、積極的に挨拶ができる親子が増えてきた。 ・保護者の顔を見ながら、話ができることの利点をもっと生かして、子ども自身が自分がかげがいのない存在であることを感じ自信を持って生活できるように保護者と保育士が連携を持っていく。

特徴的な活動

* 春の遠足は親子遠足・久美浜病院に作品展示・太刀宮七五三参り

浜公園・駅などへの散歩



キッズサッカー教室



菜園活動



ファッションショー



久美浜湾と甲山



ボディペイント






大きなプールでの水遊び









新年お茶会



久美浜仮設保育所(湊・神野・田村保育所)

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「生き生きとした子どもを目ざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。 ・集団の中で、一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育て、子育てができる環境を整える。
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎子どもが今を最もよく生き、望ましい未来を作り出す「生きる力」の基礎を培う。 ・人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感、人権を大切にする心を育てる。 ・生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、生きる力の基礎を培う。 ・様々な体験を通して、豊かな感性や表現力、考える力を育てる。
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・十分に養護の行き届いた環境の中で、子ども一人ひとりの特性や発達に応じた保育を進める。 ・保育者が見通しをもって計画的に環境を構成したり、同じ目的・思いで保育できるように話し合いや学習の機会を持つ。 ・家庭・地域・学校との連携を密にし、一緒に子ども達の育ちを実現していく。
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○体操・戸外遊びを早い時間に設定することにより、登所の遅い家庭への意識づけができた。 ○各保育室が近く、すぐ顔が見えたり声が聞こえる為、保育士全員が子どもの様子を把握でき、機を逃さず声掛けすることができた。 △気になる子どもの保護者・専門機関との連携は比較的とれたが、他の保護者との連携がとりにくかったので、保護者の意識が向上できるような便りの充実、子育てに関する話し合いの場の提供等をしていく。 △保育士の質の向上の為、園内研修の充実・研修の場を保障していく。
<p>特徴的な活動</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>交通教室</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>プールカーニバル</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>総合避難訓練</p>  </div> </div>

こうりゅう保育所

<p>保育の理念</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「生き生きとした子どもを目ざして」児童福祉法第1条に定める児童福祉の理念に基づき運営を行う。 ・集団生活の中で、一人ひとりの能力を最大限に発揮させ、豊かな人間性を持った子どもを育成し、安心して子育て・子育ちができる環境を整える。
<p>保育の目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活に必要な基本的な生活習慣や態度を養う。 ・健康で明るい子どもを育てる。 ・思いやりがあり感性豊かな子どもを育てる。 ・好奇心や探究心をもって挑戦する子どもを育てる。
<p>保育方針</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを温かく受容し、安定した生活と充実した活動ができるように地域や家庭と連携を密にします。 ・幼児期に望まれる心情・意欲・態度が達成されるよう一人ひとりの特性や発達に応じた指導を行ないます。 ・自然の中でいろいろな体験を通して、意欲的に活動する力を育てます。
<p>成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達は、集団生活を送る中で、異年齢交流や地域交流など体験を通し様々な人とのかかわりの中で、安心して自分をだし受け止めてもらうことで、信頼する気持ちが生まれ、社会性が育ってきた。 ・子ども達が、遊びや友達とのかかわり合いを通じて自分で考え行動できるように、保育者が言葉かけや援助をし、環境整備を行うことによって、子ども達の自発的な行動と発言が見られ、生き生きとした姿が見られるようになった。 ・子ども達のさらなる成長には、家庭や保育所単独ではできないことも多くあり、家庭と保育所が同じ思いで取り組むことの重要性を保護者に伝え連携し、役割分担ができる協力体制の構築が必要になってくる。
<p>特徴的な活動</p>	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>異年齢交流 (縁日ごっこ)</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>製作活動・自分達 で考えた にっこらごん</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>人権教室 球根贈呈式</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>介護施設への訪問</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;"> <p>クリスマス会・保護 者の方のバンド演 奏</p>  </div> </div>

平成26年度 放課後児童クラブ登録児童数

H26.4.1現在

児童クラブ名	開設年月日	開設場所	専用面積	開設時間	休業日	定員数	1年生	2年生	3年生	4年生	計	1年生	2年生	3年生	4年生	計	1年生	2年生	3年生	4年生	計	1年生	2年生	3年生	4年生	計	1年生	2年生	3年生	4年生	計	1年生	2年生	3年生	4年生	計					
峰山放課後児童クラブ	H14.4.5	旧新山保育所	334㎡	授業終了後～午後6時30分 長期休業期 午前7時30分～午後6時30分	土曜日 午前7時30分～午後6時30分 8月13日～8月16日 12月29日～1月4日	60	23	23	6	11	63	15	3	6	39	11	1	6	3	11	63	1	6	3	11	63	1	6	3	11	63	1	6	3	11	63	1	6	3	11	
長岡放課後児童クラブ	H19.4.1	長岡小学校	70㎡	同左	(峰山にて実施予定)	40	6	9	5	7	27	27	6	27	6	6	1	3	5	7	27	1	3	5	7	27	1	3	5	7	27	1	3	5	7	27	1	3	5	7	
吉原放課後児童クラブ	H21.4.1	吉原小学校	60㎡	同左	(峰山にて実施予定)	30	9	8	5	2	24	24	9	8	5	2	24	1	2	1	3	24	1	2	1	3	24	1	2	1	3	24	1	2	1	3	24	1	2	1	3
大宮放課後児童クラブ	H13.4.1	大宮北保育所	137㎡	同左	土曜日 午前7時30分～午後6時30分	70	19	16	10	9	54	45	9	16	10	9	54	1	4	1	9	54	1	4	1	9	54	1	4	1	9	54	1	4	1	9	54	1	4	1	9
口大野放課後児童クラブ	H26.4.1	旧口大野保育所	384㎡	同左	(大宮にて実施予定)	70	11	13	14	12	50	50	11	13	14	12	50	1	4	1	8	50	1	4	1	8	50	1	4	1	8	50	1	4	1	8	50	1	4	1	8
網野南放課後児童クラブ	H19.4.1	網野南小学校	92㎡	同左	(網野北にて実施予定)	50	14	12	6	1	33	32	1	12	6	1	33	1	2	1	1	33	1	2	1	1	33	1	2	1	1	33	1	2	1	1	33	1	2	1	1
網野北放課後児童クラブ	H19.4.2	網野北小学校	92㎡	同左	土曜日 午前7時30分～午後6時30分	50	18	12	9	9	48	33	15	12	9	9	48	1	3	1	11	48	1	3	1	11	48	1	3	1	11	48	1	3	1	11	48	1	3	1	11
丹後放課後児童クラブ	H18.4.3	旧豊栄保育所	208㎡	同左	(弥栄にて実施予定)	40	9	1	5	1	16	8	7	5	1	16	1	1	1	1	16	1	1	1	1	16	1	1	1	1	16	1	1	1	1	16	1	1	1	1	
弥栄放課後児童クラブ	H18.4.3	弥栄庁舎3階	136㎡	同左	土曜日 午前7時30分～午後6時30分	50	15	10	10	9	44	30	14	10	9	44	1	3	1	5	44	1	3	1	5	44	1	3	1	5	44	1	3	1	5	44	1	3	1	5	
久美浜放課後児童クラブ	H17.4.18	旧海部保育園	200㎡	同左	土曜日 午前7時30分～午後6時30分	70	15	9	15	10	49	19	14	15	10	49	1	3	1	11	49	1	3	1	11	49	1	3	1	11	49	1	3	1	11	49	1	3	1	11	

H26.4.1現在登録児童数 408人

基準面積・・・児童1人あたり1.65㎡以上